

令和6年度 上田市青少年善行表彰 受賞者

	団体・個人（敬称略）	善行の内容
1	舞田こども会	<p>毎年、舞田こども会の小学4～6年生が、上田電鉄別所線舞田駅の花壇の整備活動を20年にわたって継続しています。花の植栽は全員で取り組み、水やりは当番を決めて分担して行っています。</p> <p>地元の人はもとより、別所線を利用している多くの人の癒しとなっており、長年にわたる花壇づくりを通して、地域の駅の美化に取り組み、ふるさとを愛する心を育み、地域への貢献を行っています。</p>
2	神科小学校 6年4組	<p>令和5年から長島自治会と神科小学校が中心となって「玄蕃山夢プロジェクト」として玄蕃山の里山整備を開始し、当時5年4組だった神科小学校6年4組の皆さん、閉鎖されていたマレットゴルフ場の整備に精力的に取り組んできました。旧マレットゴルフ場では、階段作りとチップの敷き詰めによる遊歩道づくりを自治会の方々と共同作業で行う一方、「どうすれば玄蕃山が活性化するか」を小学生自身が考え構想を練り上げました。</p> <p>令和6年度はその構想の実現のため、①遊歩道への花壇の新設と花の植え付け ②旧マレットゴルフ場を活用したマレットゴルフ体験 ③農園づくりなどを、自治会などの関係する皆さんの支援を受けてながら、小学生が独自に行っています。</p> <p>こうした取組みにより、玄蕃山を訪れる人が戻りつつあり、地域を明るくすると同時に、取り組んだ6年4組の皆さん自身が、地域貢献する達成感を得ることができます。</p>
3	地域貢献し隊	<p>上田染谷丘高校ダンスサークル所属の生徒4人が、「総合的な探究の時間」でテーマとした「地域への貢献」を具体化するため、令和5年度から「地域貢献し隊」を結成し、地域の様々な場所に出かけ、ダンスを通じた地域の活性化に貢献する活動を展開しています。</p> <p>令和5年秋には「市民の森まつり」でダンスを披露し、今年の2月には東小学校6年3組でダンス指導を行うなどの活動を行っています。</p> <p>「ダンスを通じて地域を盛り上げ、身近な人を笑顔にしたい」との思いを実現するために「まちなかキャンパス」へ通い、自発的に地域の皆さんとのつながりを持ったことも、地域に貢献したいとの思いの表れです。</p> <p>これからも生徒自身が身につけた「ダンス」を通じて、子どもたちや市民に笑顔や元気を与えていきたいと意気込んでいます。</p>

4	上田高等学校 カンボジア 井戸プロジェクト	<p>東南アジアの発展途上国を支援するため、カンボジアの水道設備の整っていない地域に井戸を掘る活動により、これまで 10 基の井戸を届けてきました。活動は 2017 年から始まり、1 基 10 万円の資金集めに苦労しながら有志が代々活動を引き継いでいます。</p> <p>井戸の整備に立会い、孤児院や小学校など多くの方々と交流し、現地を肌で感じたメンバーたちは、カンボジアで学んだことを上田の子どもたちと共有するため、清明小学校・東小学校・第二中学校で出前授業を行い、世界の現状を深く理解する機会を提供してきました。</p> <p>また、不要になった古着を集めてポリオワクチンをミャンマーやラオスに送る「古着 De ワクチン」運動や、バザー活動・赤い羽根活動などを通じて、困難を抱える人々の支援に積極的に取り組み、国際交流・国際貢献、地域への還元を行っています。</p>
5	上田西高等学校生徒会 上田千曲高等学校生徒会 上田高等学校生徒会 上田染谷丘高等学校学友会 上田東高等学校生徒会	<p>令和6年1月1日の能登半島地震発生に際し、身近な地域の高校が連携を取り合って支援活動を行うことができないかと考えた上田西高校の呼びかけに、上田地域5校の生徒会・学友会が応え、2月4日に上田西高校、上田千曲高校、上田高校、上田染谷丘高校、上田東高校の5校の生徒会による合同募金を上田駅前で行いました。2時間にわたる街頭活動で集まった募金は、上田市社会福祉協議会を通じて被災地の支援に充てられました。</p> <p>能登半島地震発生後の5校合同による自発的な募金活動は、高校生が被災地の力になりたいという熱意を多くの市民の皆さんに伝えるとともに、その姿が多くの人々に善意・勇気・連帯の大切さを気付かせる契機となりました。</p>